

創薬と医療に貢献する

薬研

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

薬科機器通信【やげん】

No.40
2019.1月号



日本薬科機器協会

JAPAN PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY ASSOCIATION

PHCbi は PHC株式会社 バイオメディカ事業の新しいブランドです

PHCbi



パナソニック ヘルスケア株式会社は
2018年4月より
PHC株式会社に社名変更しました

お問い合わせは

PHC株式会社
バイオメディカ事業部
〒105-8433
東京都港区西新橋2丁目38番5号

薬局システム営業所	TEL 03-5408-7276	FAX 03-5408-0874
薬局システム営業所 (中部)	TEL 052-551-0822	FAX 052-551-3490
薬局システム営業所 (近畿)	TEL 06-6136-1419	FAX 06-6136-1449
薬局システム営業所 (九州)	TEL 092-292-7719	FAX 092-291-5353

記載内容は2018年10月現在のものです

薬研

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

No.40 2019.1月号

CONTENTS

新年のご挨拶	1
「智の継承、そして発展」	2~3
日本薬学会第139年会薬科機器展示会よせて	
これからの展示会	4~5
新製品情報	6~7
会員の皆様へ	7
新製品情報掲載について	8
協会ホームページをご活用ください!!	8
事業報告	10~13
日本病院薬剤師会関東ブロック第48回学術大会付設薬科機器展示会	
第51回日本薬剤師会学術大会付設薬科機器展示会	
第79回九州山口薬学大会付設薬科機器展示会	
第57回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会	
中国四国支部学術大会付設薬科機器展示会	
第28回日本医療薬学会年会併催薬科機器展示会	
日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部	
合同学術大会2018付設薬科機器展示会	
事務局報告	14~15
研修会開催のお知らせ/お知らせします/諸会議報告	
事務局日誌	16
編集後記	16

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

皆様にはお健やかに新春をお迎えのことと存じます。平素より当協会の事業にご理解とご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。どうか本年もよろしくお願ひ申し上げます。

「サービスの充実、メリットを実感していただける事業の実施」をスローガンにこの1年間も進んでまいりました。会員企業ならびに業界と学会の発展と向上のため、本年も全力をあげて取り組んでまいり所存であります。より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

日本薬科機器協会の最重要な事業として展示会を充実してまいりました。薬学の先生と業界の橋渡し、薬工連携をすすめ、そして商売につながる大切な場所が展示会と思います。昨年は8回の学会併設の展示会を開催いたしました。今年の展示会の開催につきましては4~5ページの「これからの展示会」をご参照ください。先生方とより密接に連携し充実した展示会の開催を目指します。

3月に千葉市の幕張メッセで開催されます日本薬学会第139年会につきましては本号2頁にご寄稿いただいている、組織委員長の東京理科大学薬学部の牧野公子先生と打合せを重ねて展示会開催の準備をしております。協会独自の企画として第139年会では、①細胞培養、②抗がん薬、③イメージング、④スポーツファーマシスト(ドーピング関連)をテーマとしたワークショップ、及び「高速液体クロマトグラフ、その他の分析技術など」をテーマとした新技術・新製品セミナーの開催を予定しております。また、11月にマリンメッセ福岡で開催される第29回日本医療薬学会年会でも、協会独自のワークショップ、セミナーを企画しており、こちらも、年会長をお務めになる鹿児島大学病院の薬剤部長武田泰生先生と連携して準備を進めております。協会ホームページの武田先生からのビデオメッセージを是非ご参照ください。

今年のもう一つの大きな行事は研修会です。日本医療薬学会会頭・三重大学医学部附属病院 教授・薬剤部長の奥田真弘先生を講師に迎え、「薬剤師によるチーム医療の展開と今後の展望」と題した講演会を、1月29日に東京湯島の全国家電会館、2月8日に大阪のエル・おおさか(大阪府立労働センター)で開催いたします。拡大と充実を続ける日本医療薬学会会頭からの直接のご発言に是非ご注目ください。

協会の広報活動にも注力してまいります。本年もホームページ・協会誌「やげん」・メールマガジン等の連携を強めるマルチメディア戦略を推進することで、会員企業の情報を広めて行きたいと考えております。とくに本誌「やげん」については、前年より大幅な増刷を行いました。現在約4500部を全国の病院、大学薬学部、薬局チェーン、製薬研究所に直接お送りしております。

会員企業にお役にたち、学会とともに成長する日本薬科機器協会をめざして本年も精進してまいります。

各学会の発展と会員企業の皆様の商売繁盛をご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



日本薬科機器協会
会長 酒井 哲嗣

はじめに

日本薬学会第139年会は、2019年3月20日(水)から23日(土)までの4日間、幕張メッセ(千葉市)を中心に開催され、約1万名の参加者が見込まれます。今年度は、年会テーマとして「智の継承、そして発展」を掲げ、東京理科大学薬学部が運営を担当させていただきます。

日本の薬学は近年その姿を大きく変え、薬学部の教育研究も引き続き大きな変革期にあります。同時に、薬学のアイデンティティーは確固として存在し、その基盤の上に多様な研究が展開され、輩出される人材の活躍の場も多様化しています。本年会が薬学の先人の智を継承し、薬学を新たに発展させる機会になることを期待しています。

「智の継承、そして発展」

日本薬学会第139年会薬科機器展示会によせて

日本薬学会第139年会の概要

日本薬学会第139年会では、全ての催しが幕張メッセと、隣接するホテルニューオータニ幕張で開催されます。これら2つの会場には直結の連絡通路があり、天候に左右されることもありません。移動に時間をかけず、参加者が多くの催しに参加できる環境が整っております。

本年会では、例年通り、代議員総会、授賞式、会頭講演、受賞講演、特別講演、シンポジウム(一般、大学院生)、一般学術発表(口頭、ポスター)、ランチョンセミナー、国際創薬シンポジウムおよび国際交流シンポジウム、市民公開講座、そして機器展示を企画しております。

特別講演は、国内外で10名程度を、シンポジウムは、一般シンポジウム、大学院生シンポジウムなど約70件を予定しています。また、一般口頭発表は、約1,000題、ポスター発表は約3,000題を見込んでおります。

薬科機器展示会とその会場

薬科機器展示会は、幕張メッセの国際展示場で実施いたします。展示会場では、薬科機器の展示、新薬等の展示、書籍の展示・販売、文献情報システムの展示などを予定しています。同じ会場内で約3,000題のポスター発表を実施しますので、多くの参加者が機器展示会場を訪れるものと思います。また、本年会においてもワークショップや新技術・新製品セミナーなどの実施も予定しております。薬科機器展示で、多くの研究者や薬剤師の皆さまに、最先端の機器の現物に触れ、新刊書籍などの新しい文献情報を収集していただきたいと思います。



日本薬学会第139年会組織委員長
牧野 公子

むすびに

日本薬学会年会は、日本の薬学関係者が一堂に会する学会であります。薬科大学・薬学部で教育・研究に携わる方、企業で医薬品の研究・開発に従事する方、行政の立場から医薬品の有効性・安全性の確保を具現化する方、病院や保険薬局で医薬品の適正使用を推進する方など、医薬品を取り巻く幅広い分野から例年多数の参加者が集結いたします。さらに、将来、薬学やその関連領域で働くことになる、多くの薬学部生、大学院生も参加いたします。

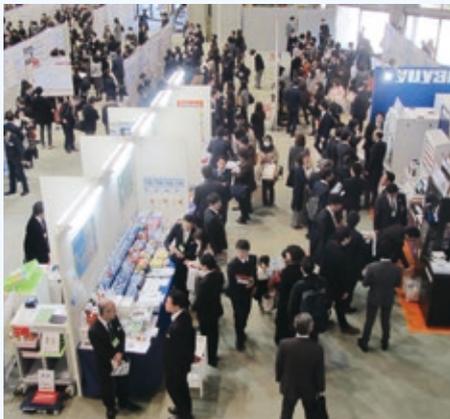
創薬においては最先端の分析・測定機器が必須であり、医療現場では最新の調剤・包装機器が必要とされます。そして、創薬・医療・薬学教育の全ての場において、最新の情報収集・解析システムが求められています。本年会が、参加者の皆様、機器展示にご協力いただきました業者の皆様にとりまして、有意義な場になることを切に願っております。

最後になりましたが、本展示会の開催・運営にご尽力いただきました日本薬科機器協会の皆様から心から感謝申し上げます。

第40回日本病院薬剤師会近畿学術大会 付設薬科機器展示会

前回出展社数:20社
前回登録者数:約5,300人

- 日時 2019年1月19日(土)~20日(日)
- 会場 奈良・ホテル日航奈良
- 住所 〒630-8121 奈良市三条宮前町7-1
- 電話 0742-35-8831
- アクセス JR奈良駅の西口に直結
近鉄線「奈良駅」から徒歩12分
- 大会会長 谷口 昌彦(奈良県病院薬剤師会会長)
- 主な来場者 病院勤務薬剤師



第39回大会の様子



大会長・川勝先生(中央)

日本薬学会第139年会 併催展示会

前回出展社数:91社
前回登録者数:約7,200人

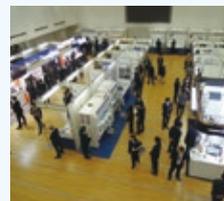
- 日時 2019年3月21日(木)~23日(土)
- 会場 千葉・幕張メッセ
- 住所 〒261-8550 千葉市美浜区中瀬2-1
- 電話 043-296-0001
- アクセス JR千葉線「海浜幕張駅」から徒歩約5分 または
JR総武線・京成線「幕張本郷駅」から
「幕張メッセ中央」行きバス約17分
- 組織委員長 牧野 公子(東京理科大学薬学部 教授)
- 主な来場者 薬学研究者(大学教員、薬学部学生、病院勤務薬剤師)



新潟薬科大学寺田学長(左から二人目)・139年会東京理科大学牧野先生(中央)



138年会ポスター会場



第138年会の様子

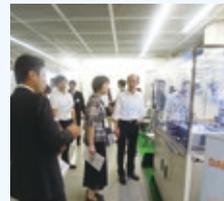
日本病院薬剤師会関東ブロック第49回学術大会 付設薬科機器展示会

前回出展社数:20社
前回登録者数:約2,800人

- 日時 2019年8月24日(土)~25日(日)
- 会場 甲府・常磐ホテル
- 住所 〒400-0073 山梨県甲府市湯村3丁目2-30
- 電話 055-253-8111
- アクセス 甲府駅からタクシーまたはバスで10分
- 大会会長 鈴木 正彦(山梨県病院薬剤師会会長)
- 主な来場者 病院勤務薬剤師



第48回大会の様子



第52回日本薬剤師会学術大会 付設薬科機器展示会

前回出展社数:19社
前回登録者数:約8,500人

日時	2019年10月13日(日)～14日(月・祝)
会場	下関・海峡メッセ下関
住所	〒750-0018 山口県下関市豊前田町3丁目3-1
電話	083-231-5600
アクセス	JR下関駅からバス1分「豊前田」下車徒歩2分 JR下関駅から徒歩7分
運営委員長	中原 靖明(山口県薬剤師会会長)
主な来場者	開局薬剤師



第51回大会の様子

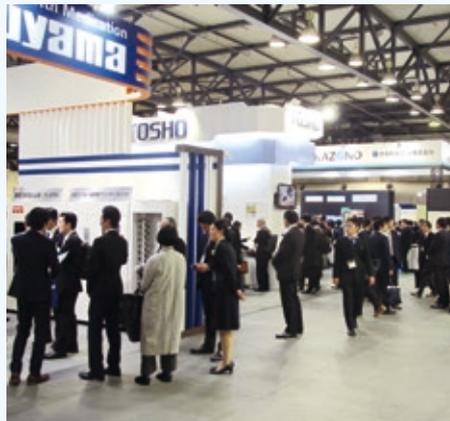
山口県薬剤師会創立130周年記念大会 付設薬科機器展示会

日時 2019年10月12日(土) 会場 下関・海峡メッセ下関

第29回日本医療薬学会年会 併催薬科機器展示会

前回出展社数:21社
前回登録者数:約9,420人

日時	2019年11月2日(土)～4日(月・休)
会場	福岡・マリンメッセ
住所	〒812-0031 福岡市博多区沖浜町7-1
電話	092-262-3111
アクセス	地下鉄呉服町駅から徒歩17分 地下鉄中洲川端駅から徒歩18分
年会長	武田 泰生(鹿児島大学病院 教授・薬剤部長)
主な来場者	病院勤務薬剤師



第28回年会の様子



年会長武田先生(中央)

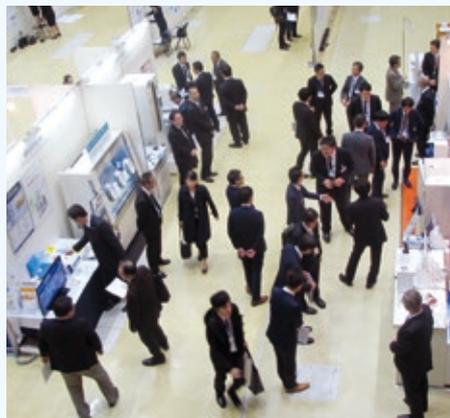


ワークショップ受講風景

第58回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 付設薬科機器展示会

前回出展社数:7社
前回登録者数:約1,300人

日時	2019年11月9日(土)～10日(日)
会場	高松・サンポートホール高松
住所	〒760-0019 高松市サンポート2-1
電話	087-825-5000
アクセス	JR高松駅から徒歩3分 高松港から徒歩2分
実行委員長	芳地 一(香川県病院薬剤師会会長)
主な来場者	開局薬剤師、病院勤務薬剤師、薬学研究者



第57回大会の様子



New 注射抗がん剤調製監査支援装置

正確な注射抗がん剤調製をサポートしつつ、施行毎の調製記録を残します。

今お使いの「安全キャビネット」に設置して使用できる装置です。シンプルさと導入のしやすさにこだわりました。



株式会社S&Sエンジニアリング

〒105-8330 東京都港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー
TEL : 03-5777-3518 FAX : 03-5777-3267
URL : <http://www.ssecorp.jp>

New ノンフロン フリーザー付き薬用保冷庫 MPR-N450FH / N450FSN

薬用保冷庫とメディカルフリーザーを一体化
幅広いストレージソリューションを提供します。

PHCbiの薬用保冷庫は、ノンフロン自然冷媒とインバーター(保冷庫部)で従来機種比^{※1}で大幅な省エネを実現。新プラットフォーム採用により、業界最大容量^{※2}を実現。

フリーザー容量と設置面積あたり収納効率においても大きく進化しました。

※1:当社従来機種:MPR-414Fと比較において
※2:当社調べ:2018年度日本で販売されている幅800mmのフリーザー付き薬用保冷庫において
外形寸法:W800×D640×H1810mm
容量:462L(保冷庫部:326L/フリーザー部:136L)
メーカー希望小売価格:450,000円
(税・据付搬入費別)



PHC株式会社 バイオメディカ事業部

〒105-8433 東京都港区西新橋2丁目38番5号
TEL : 03-5408-7277 FAX : 03-5408-0873
URL : <https://www.phchd.com/jp/biomedical/>

New 一包化錠剤仕分け装置 TABSORT(タブソート)

分包装された錠剤をほどこいて仕分けする作業には、仕分けミス・戻しミスといったヒューマンエラーが存在します。

TABSORTは、「形状」「外寸」「色」「識別コード」で錠剤を判別し、同じ特徴を持つ錠剤ごとに自動的に仕分け[※]をすることで課題を解決します。

また薬品判別後は仕分けカップにRFIDが搭載されており錠剤の情報が記録されます。

弊社製錠剤分包機のRFID読取装置でカセット呼び出しが可能となるので、充填時のヒューマンエラー防止に繋がります。

※薬剤師による仕分け後の画像確認が必要です。



株式会社湯山製作所

〒561-0841 大阪府豊中市名神口3丁目3番1号
TEL : 06-6332-2580 FAX : 06-6333-2135
URL : <http://www.yuyama.co.jp>

New 高圧容器洗浄機

新型洗浄機、「高圧容器洗浄機」を開発しています。容器内に強固に付着した汚れ等を、高圧噴射で完全に洗浄することができます。各種容器サイズに対応させることが可能です。

2019年2月20～22日のインターフェックス大阪で、弊社ブースにて展示する予定です。



三田理化工業株式会社

〒531-0076 大阪市北区大淀中2-8-2
TEL : 06-6458-0971 FAX : 06-6458-2393
URL : <http://www.racoon.co.jp>

New

モノクローナル抗体分離用 コアシェル型カラム

1000Åの細孔を持つ粒子径2.6μmのコアシェルC4充填剤を開発しました。タンパク質の分離には300Åの細孔径をもつ充填剤が多用されていますが、分子量150,000程度のモノクローナル抗体は300Åの平均細孔では400Å以上の細孔内の表面でしか相互作用しません。1000Åの細孔であれば、細孔内のほとんどの表面で相互作用できるため、分離も負荷量も大きく改善できます。さらに全多孔性充填剤よりもコアシェル充填剤は50%高いカラム効率達成されるため、弊社C4コアシェルカラムは逆相分離では最も分離のよいカラムであると言えます。



株式会社クロマニクテクノロジーズ

〒552-0001 大阪府大阪市港区波除6-3-1
TEL: 06-6581-0885 FAX: 06-6581-0890
URL: <http://chromanik.co.jp>
e-mail: info@chromanik.co.jp

New

全自動散薬分包機 Single-R93Ⅲ

業界最小クラスの本体幅76cm[※]、93包1枚円盤型モデルの誕生です。

手撒きミスを防止するため、用法ごとに色分けされた6色LED手撒きガイドを標準装備します。

またオプションにて、錠剤の手撒き作業を大幅に削減できるUC(ユニバーサルカセット)の錠剤カセット機構もご用意しております。

※仕様はコンベア装着なしとなります。



株式会社湯山製作所

〒561-0841 大阪府豊中市名神口3丁目3番1号
TEL: 06-6332-2580 FAX: 06-6333-2135
URL: <http://www.yuyama.co.jp>

会員の皆様へ

会員様は **全て無料** でご利用いただけます

会員専用ページより協会ホームページを活用してください!

<http://www.nyk.gr.jp/mypage/>

〈ログインID、パスワードがご不明な場合は協会までお問い合わせください〉

会員専用

ID パスワード

ログイン

協会ホームページ「薬学機器情報」の 製品登録が直接出来ます!



ご登録いただく



御社へ直接
お問い合わせに繋がる



御社ホームページへ
勧誘もできます!

実例 会員Y社
月間 **140** ユーザーを誘導!

アクセス数は毎月記録更新中!

月間約 **2,600** ユーザーのアクセスがあります。

※2018年7月度
協会ホームページのアクセス数増加に伴い、会員様ホームページへの誘導数も増加!

薬科機器通信「やげん」の 新製品情報の入稿が直接出来ます!



発行部数
約**4,800**部
(年3回)
さらに増刷予定

発行エリア
全国

主な配布先

病院薬剤部、薬局など 約 3,500 部	薬局チェーン(本部) 約 340 部	薬学系を中心とした大学 約 180 部
各都道府県病院薬剤師会 ならびに薬剤師会 約 100 部	製薬メーカー・研究所、 その他官公庁、各種関連団体など 約 380 部	

やげん「新製品情報」への掲載について

掲載料:会員は無料、非会員は30,000円(税別)です。

以下のデータを協会までお送り下さい。

- ①新製品情報タイトル(34字以内) ②本文の原稿(250~270字) ③製品写真(eps画像、jpg画像)
④問合せ先(社名、電話、FAX、URL、e-mail)

※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点まで出稿できます。 ※「新製品情報」は原則1年以内に発売されたものをお願いします。

やげん「広告」募集について

広告掲載料(税別)			
掲載場所	会員	非会員	サイズ
表2	120,000円	180,000円	天地297mm×左右210mm
表3	100,000円	150,000円	天地297mm×左右210mm
表4	150,000円	225,000円	天地297mm×左右210mm
記事中1P	80,000円	120,000円	天地297mm×左右210mm
記事中1/2P	40,000円	60,000円	天地123mm×左右182mm

カラー用版下データを協会までお送り下さい。

※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点以上出稿できます。

新製品情報と広告の次回締め切りは3月10日です。

送付先及びお問い合わせは
日本薬科機器協会まで

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15日本薬学会長井記念館3F
電話 03-3407-8831 メール info@nyk.gr.jp

協会ホームページをご活用ください!!

随時、「薬科機器情報」更新中!

<http://www.nyk.gr.jp/>



協会ホームページの
「薬学機器情報」から
薬科機器分類ごとに
製品情報をご覧いただけます。

詳しい薬科機器分類表は下記をご確認ください。
<http://www.nyk.gr.jp/data/kikibunrui.pdf>

**薬科機器の情報収集や
ご検討にぜひお役立て下さい。**

注射薬の安全保管のために



病室



薬剤部



病棟ステーション

Medical Safety with SAKASE

サカセは、4つの業務ステージごとに
セキュリティーを強化した商品を取り揃えています。

- ① 薬剤部から病棟ステーションへの搬送保管
- ② 病棟ステーションでの薬品保管
- ③ 病棟ステーションでのミキシングと施用ごとの薬品保管
- ④ 病棟ステーションからの病室への搬送

注射薬カート (オーダーリングカート・個人払い出し)

- ▶ 臨時薬の定数セットをカート内に収納することができます。
- ▶ シャッターはグレー (不透明) とトウメイの2色取り揃えています。
- ▶ 搬送専用タイプと搬送・作業台兼用タイプをご用意しました。

搬送専用タイプ



搬送・作業台兼用タイプ



盗難防止や個人情報の保護に便利な
シャッターカギ付き



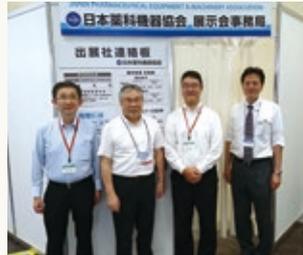
トレー・バスケットが抜け落ちにくい
ストッパー機能付き

日本病院薬剤師会関東ブロック第48回学術大会付設薬科機器展示会

会場：宇都宮市・栃木県総合文化センター
 開催日：平成30年8月25日(土)～26日(日)
 出展社数：20社 機器／14社、書籍／6社
 小間数：39小間 機器／32小間、書籍／7小間
 登録者数：約2,800名



実行委員長本田先生(中央)



大会長須藤先生(左から二人目)

出展社一覧

機器

番号	会社名	小間数
1	エムアイケミカル(株)	1
2	小西医療器(株)	1
3	サカセ化学工業(株)	2
4	(株)シンリョウ	1
5	すみれ分包機(株)	1
6	(株)タカゾノ	4
7	(株)トーショー	4
8	日科ミクロン(株)	3
9	(株)日本医化器械製作所	3
10	PHC(株)	3
11	(株)VIP グローバル	1
12	(株)未在ADシステムズ	1
13	三田理化学工業(株)	1
14	(株)湯山製作所	6
機器 合計 14社		32小間

書籍

番号	会社名	小間数
1	(株)じほう	2
2	(株)東京化学同人	1
3	(株)南山堂	1
4	(株)廣川書店	1
5	(株)薬事日報社	1
6	(株)羊土社	1
書籍 合計 6社		7小間

第51回日本薬剤師会学術大会付設薬科機器展示会

会場：金沢市・ANAクラウンプラザホテル金沢
 開催日：平成30年9月23日(日・祝)～24日(月・振替)
 出展社数：19社
 小間数：20小間+5FS
 登録者数：約8,500名



大会受付風景



日薬・山本会長(左から二人目)、運営委員長中森先生(中央)、事務局渡辺先生(右から二人目)

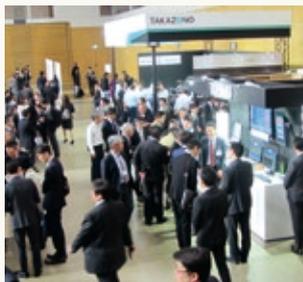
出展社一覧

機器

番号	会社名	小間数
1	馬野化学容器(株)	1
2	エムアイケミカル(株)	1
3	キャンノンライフケアソリューションズ(株)	2
4	(株)金鶏製作所	1
5	(株)クカメディカル	40㎡
6	(株)シンキー	2
7	(株)シンリョウ	1
8	すみれ分包機(株)	1
9	大同化工(株)	2
10	(株)ダイフク	2
11	(株)タカゾノ	30㎡
12	(株)トーショー	40㎡
13	中洲電機(株)	1
14	日科ミクロン(株)	21㎡
15	(株)VIP グローバル	3
16	(株)メディナビ	1
17	(株)メディング	1
18	(株)湯山製作所	30㎡
19	(株)リバイバルドラッグ	1
機器 合計 19社		20小間+5FS

第79回九州山口薬学大会付設薬科機器展示会

会場：別府市・別府国際コンベンションセンター(B-CON PLAZA)
 開催日：平成30年11月3日(土)～4日(日)
 出展社数：18社
 小間数：38小間
 登録者数：約2,700名



岡山大学病院・千堂先生(左から二人目)



鹿児島大学病院・武田先生(中央)



大会長安東先生(右から二人目)

出展社一覧

番号	会社名	小間数
1	馬野化学容器(株)	1
2	エムアイケミカル(株)	1
3	河淳(株)	1
4	(株)クカメディカル	1
5	サカセ化学工業(株)	1
6	(株)シンキー	1
7	(株)シンリョウ	1
8	大同化工(株)	1
9	(株)ダイフク	1
10	(株)タカゾノ	12
11	(株)トーショー	4
12	日科ミクロン(株)	2
13	PHC(株)	3
14	(株)VIP グローバル	2
15	富士シリシア化学(株)	1
16	(株)村上衡器製作所	1
17	(株)メディング	1
18	(株)湯山製作所	3
合計 18社		38小間

第57回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会付設薬科機器展示会

会場：米子市・米子コンベンションセンター(BIG SHIP)
 開催日：平成30年11月10日(土)～11日(日)
 出展社数：7社
 小間数：12小間
 登録者数：約1,300名



鬼太郎も登場



大会事務局長金田先生(中央)と

出展社一覧

番号	会社名	小間数
1	エムアイケミカル(株)	1
2	(株)クカメディカル	1
3	サカセ化学工業(株)	1
4	(株)タカゾノ	2
5	(株)トーショー	3
6	日科ミクロン(株)	2
7	(株)湯山製作所	2
合計 7社		12小間



第28回日本医療薬学会年会併催薬科機器展示会

会場：神戸市・神戸国際展示場
 開催日：平成30年11月23日(金)～25日(日)
 出展社数：21社 機器／19社、文献情報検索システム／2社
 小間数：97小間 機器／94小間、文献情報検索システム／3小間
 登録者数：約9,420名



ワークショップ風景



ワークショップ風景



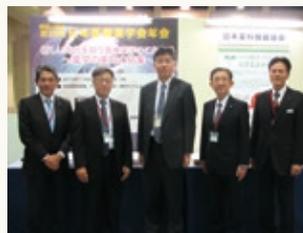
ワークショップ風景



懇親会記念写真



次回年会長武田先生(中央)



次々年会長・山田先生(中央)

出展社一覧

機器

番号	会社名	小間数
1	馬野化学容器(株)	1
2	(株)S&Sエンジニアリング	2
3	エムアイケミカル(株)	1
4	河淳(株)	1
5	小西医療器(株)	2
6	サカセ化学工業(株)	2
7	(株)シンキー	1
8	すみれ分包機(株)	1
9	(株)タカゾノ	9
10	丸三製薬バイオテック(株)	1
11	(株)トーション	8
12	日科ミクロン(株)	3
13	(株)日本医化器械製作所	3
14	日本ベクトン・ディッキンソン(株)	4
15	PHC(株)	21
16	(株)VIPグローバル	1
17	(株)未在ADシステムズ	7
18	三田理化工業(株)	2
19	(株)湯山製作所	24
機器 合計 19社		94小間

文献情報検索システム

番号	会社名	小間数
1	インフォコム(株)	2
2	公益財団法人 MR認定センター	1
文献情報検索システム 合計 2社		3小間

ワークショッププログラム

会場：神戸国際展示場3号館(展示会場内)

YWS-1

各種病棟で管理すべき腎機能の基準を薬剤業務支援システムで考える

薬剤業務支援システムYUNICOM-GXは薬物療法支援機能FiSMoTMツール搭載。年齢・性別等患者属性や、検査値・処方薬他の医療情報からの条件設定によりケアが必要な患者を抽出しモニタリング支援します。

医療の専門化と軌を一にしたチーム医療の進展とともに、薬剤師の役割は拡大し続けている。その中でも様々な検査値をキーにした薬学的見地からの提案は、今後の薬物治療の質を担保する大切なファクターのひとつだと考えられる。そこで本ワークショップでは、診療科を問わずに起こり得る腎機能低下事象のうち、モニタリングを必要とする患者をどのような条件で抽出すべきか?を腎専門の臨床医の知見を交えながら参加者とともに議論し、明日からの薬剤師病棟業務に資する場としたい。

開催日：11月24日(土)

開催時間：10:00～12:00

神戸大学医学部附属病院腎・血液浄化センター (株)湯山製作所

YWS-2

抗がん剤調製支援システムを活用した新人薬剤師への教育実習

調製手技を事前にデモ動画で確認していただき、模擬薬を使用した抗がん剤調製実習をしていただきます。抗がん剤調製ナビゲーションシステムをご体験ください。

新人薬剤師への教育を目的として、抗がん剤ミキシング業務に利用している抗がん剤調製支援システムに教育用の機能を追加しました。

最初に、東北大学病院薬剤部の薬剤師の先生により抗がん剤調製支援システムの概要説明をいたします。次いで、ワークショップ参加者には、システムを用いて、モニターに表示されるデモ動画を見ながら実際に調製を行っていただきます。さらに、新開発した陰圧モニタリングシステムをご体験いただくことが可能です。

開催日：11月24日(土)

開催時間：13:30～15:30

東北大学病院薬剤部 三田理化工業(株)

日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部 合同学術大会2018付設薬科機器展示会

会場：静岡市・静岡県立大学
開催日：平成30年11月4日(日)
出展社数：6社
小間数：6小間
登録者数：約800名



大会長・川上先生(左)

出展社一覧

番号	会社名	小間数
1	エムアイケミカル(株)	1
2	サカセ化学工業(株)	1
3	(株)タカゾノ	1
4	(株)トーショー	1
5	日科ミクロン(株)	1
6	(株)湯山製作所	1
合計 6社		6小間



PHCbi

返品薬仕分けユニット<インラインタイプ> のご紹介

独自の画像処理技術で

返品薬に関するリスクマネジメントと注射調剤業務の効率化を実現

1

返品薬の種類判別

「薬品総面積含有率」「候補薬品胴体面積含有率」「面積偏差率」など、高スコア条件の薬品を、画像処理によりピッキング

2

使用期限判別／期限切れ薬品除去

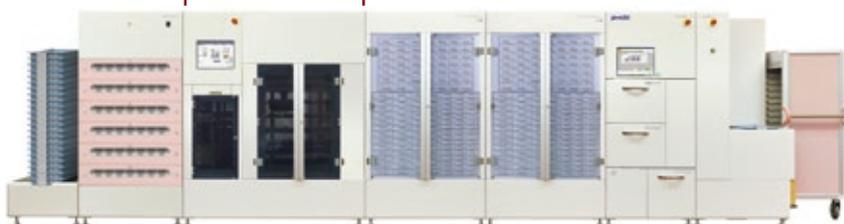
ラベル部分のスタンプを、フォント登録・照合文字内容を自動判別し、使用期限切れ薬品を除去

3

注射薬払出システム連動による、仕分け済み薬品の優先自動払出し

注射薬払出システム動作と連動した払出しが可能
またシステム連動せず、仕分けユニット単独動作で仕分け作業が可能

返品薬仕分けユニット



注射薬払出システム

お問い合わせは

PHC株式会社
バイオメディカ事業部
〒105-8433
東京都港区西新橋2丁目38番5号

薬局システム営業所 TEL 03-5408-7276 FAX 03-5408-0874
薬局システム営業所(中部) TEL 052-551-0822 FAX 052-551-3490
薬局システム営業所(近畿) TEL 06-6136-1419 FAX 06-6136-1449
薬局システム営業所(九州) TEL 092-292-7719 FAX 092-291-5353

記載内容は2018年11月現在のものです

日本薬科機器協会主催
**研修会開催
 のお知らせ**

薬剤師によるチーム医療の展開と今後の展望

昨今、多様化する医療ニーズにおいて、薬剤師への期待とその役割は非常に大きくなってきています。今回の研修では、日本医療薬学会の会頭であり、三重大学医学部附属病院の教授・薬剤部部長でもいらっしゃる奥田真弘先生をお迎えし、医療における薬剤師の役割の現状と今後の展望についてご講演いただきます。

講師: 奥田 真弘先生

日本医療薬学会会頭・三重大学医学部附属病院教授・薬剤部長

演題: 薬剤師によるチーム医療の展開と今後の展望

少子高齢化社会を背景に、我が国では2025年を目処に地域包括ケアシステムの構築が進められ、医療や福祉における薬剤師の役割にも大きな期待が寄せられている。平成22年の医政局長通知では、「チーム医療において薬剤の専門家である薬剤師が主体的に薬物療法に参加することが非常に有益である」と明記された。日本病院薬剤師会では、Protocol-Based Pharmacotherapy Management (PBPM)を提唱し、施設の事情に応じ医師と共同で構築したプロトコルに基づいて、患者の状況に応じた薬物療法を薬剤師が医師と協働して実践することを推奨している。生産人口が今後急激に減少する中で、多様化する医療ニーズに薬剤師が対応するには、ロボティクスや情報機器を活用した従来業務の効率化やタスクシフティング・タスクシェアリングの導入は必至である。本講演では、医療における薬剤師の役割の現状と今後の展望について、出席者の方々と共有したい。

【東京会場】

日時:平成31年1月29日(火)午後6時～午後8時(5時30分受付開始)

場所:全国家電会館 5階講堂

〒113-0034 東京都文京区湯島3-6-1 Tel: 03-3832-4291

【大阪会場】

日時:平成31年2月8日(金)午後6時～午後8時(5時30分受付開始)

場所:エル・おおさか(大阪府立労働センター) 6階 大会議室

〒540-0031 大阪市中央区北浜東3-14 Tel: 06-6942-0001



奥田 真弘先生

お知らせします

厚生労働大臣表彰を受賞しました。

日本薬科機器協会会長・酒井哲嗣氏(サカセ化学工業(株)代表取締役副社長)は、10月23日、「薬事功労者厚生労働大臣表彰」を受賞されました。おめでとうございます。

大阪府知事表彰を受賞しました。

日本薬科機器協会副会長・千種康一氏(三田理化工業(株)代表取締役社長)は、10月18日、「大阪府薬事関係功労者知事表彰」を受賞されました。おめでとうございます。

「平成30年7月豪雨災害義援金募集」についてのご報告

日本薬科機器協会では、平成30年7月の豪雨災害に対し、義援金の募集を行ない、総額250,000円をお預かりいたしました。寄せられた義援金については、東京都の義援金口座「平成30年7月豪雨東京都義援金」に拠出いたしました。ここに義援金を寄せられた会社名を記載し、ご報告とさせていただきます。

ご協力有難うございました。

義援金を寄せられた会社名(50音順)

番号	会社名
1	馬野化学容器株式会社
2	エムアイケミカル株式会社
3	株式会社ケンニューメディアラボラトリーズ
4	サカセ化学工業株式会社
5	株式会社大日本精機
6	株式会社タカゾノ
7	富山産業株式会社
8	日科ミクロン株式会社
9	株式会社日本医器器械製作所
10	三田理化工業株式会社

諸会議報告 平成30年8月、9月、10月、11月度

理事会

平成30年9月度理事会

日時:平成30年9月19日(水)12:00~17:00

場所:八重洲倶楽部・第6会議室

出席者:酒井会長、千種副会長、加藤・湯山・池上・園部・雉鼻理事、事務局

議事:1.展示会関係 2.事務局員の増強(求人活動)について
3.広報委員会について(9/12開催) 4.研修会について
5.薬科機器の安全性、精度等に関するガイドラインについて
6.法人税関連勉強会について 7.その他

平成30年11月度理事会

日時:平成30年11月30日(金)14:00~17:00

場所:八重洲倶楽部 第1会議室

出席者:酒井会長、千種副会長、加藤・湯山・池上・園部・雉鼻理事、園部相談役、事務局

議事:1.展示会関係 2.事務局員の増強について 3.四半期決算報告
4.研修会について 5.薬科機器の安全性、精度等に関するガイドラインについて
6.医学会総会の市民展示について

総務会

平成30年9月度総務会

日時:平成30年9月5日(水)11:30~14:00

場所:ホテルニューオータニ幕張

出席者:酒井会長、千種副会長、事務局

議事:1.展示会関係 2.事務局員の増強(求人活動)について
3.広報委員会について(9/12開催) 4.研修会について
5.薬科機器の安全性、精度等に関するガイドラインについて
6.9月度理事会での法人税関連勉強会について 7.その他

平成30年10月度総務会

日時:平成30年10月17日(水)14:00~17:00

場所:協会事務局

出席者:酒井会長、千種副会長、事務局

議事:1.展示会関係 2.広報委員会について 3.研修会について 4.その他

平成30年11月度総務会

日時:平成30年11月30日(金)12:00-14:00

場所:八重洲倶楽部 第1会議室

出席者:酒井会長、千種副会長、事務局

議事:1.展示会関係 2.スケジュール関係 3.第2四半期決算報告について
4.その他

広報委員会

日時:平成30年9月12日(水)14:00~17:00

場所:(株)レイ・クリエーション 高麗橋オフィス

出席者:酒井会長、千種副会長、湯山理事、薬事新報社・上野専務、
湯山製作所・森和明氏、レイ・クリエーション・三浦晃二氏、事務局

議事:1.やげんについて 2.ホームページについて
3.研修会とホームページの連携について 4.その他

RACCOON 抗がん剤調製支援システム MPSS—II

特許



MPSSシステム操作例

- 抗がん剤調製ナビゲーション機能により、
→ 薬品毎の注意点を表示し、
調製をサポート!
→ 抗がん剤調製に不慣れな先生も
安心して調製可能!
- 大容量から微量まで様々な抗がん剤調製
が可能!
- 従来の操作に準じた流れで監査が可能!
→ 従来の目視確認をシステム監査に
置きかえる!
→ 溶解量、採取量、注入量を重量で監査!
- 調製時間は変わらず、安全性が飛躍的に
向上!



フットマウス操作例

大学病院クラスの抗がん剤調製手技の
99%に対応!(様々な抽出形態に対応)



シリンジ抽出手技



インフューザーポンプ抽出手技



製造販売元

三田理化工業株式会社

本社 〒531-0076 大阪市北区大淀中2-8-2
TEL 06-6458-0971 FAX 06-6458-2393
東京営業所 〒113-0033 東京都文京区本郷2-17-13-102
TEL 03-3812-5371 FAX 03-3812-5041
URL: <http://www.raccoon.co.jp>

事務局日誌

平成30年8月度報告

- 8月8日(水) 酒井会長、小川事務局長、キヤノンライフケアソリューションズ・野口氏訪問(総会議事録署名)。
- 8月17日(金) 協会HP更新
- 8月24日(金) 酒井会長、園部理事、小川事務局長、宇都宮出張。
日本病院薬剤師会関東ブロック第48回学術大会開催
(8月25日～26日)

平成30年9月度報告

- 9月5日(水) 日本能率協会より問合せ(薬科機器についての法的な規制について)
9月度総務会
- 9月6日(木) 求人採用一次面接
- 9月11日(火) 酒井会長、池上理事、小川事務局長、香川大学病院・小坂先生訪問(第58回中国四国支部学術大会(高松)打合せ)。
- 9月12日(水) 広報委員会
- 9月19日(水) 9月度理事会
- 9月20日(木) 求人採用二次面接
- 9月22日(土) 酒井会長、園部理事、小川事務局長、金沢出張。
第51回日本薬剤師会学術大会開催(9月23日～24日)
- 9月28日(金) 酒井会長、千種副会長、小川事務局長、三重大学病院・奥田先生訪問(研修会打合せ)。
酒井会長、千種副会長、小川事務局長、名古屋大学病院・山田先生訪問(第30回日本医療薬学会年会打合せ)。

平成30年10月度報告

- 10月2日(火) 酒井会長、園部理事、小川事務局長、日本薬剤師会訪問(医学会総会での日本薬剤師会展示打合せ)。
- 10月4日(木) 千種副会長、レイクリエーション・三浦氏、鹿児島大学病院・武田先生訪問(第28回医療薬学会年会(神戸)次年度紹介コーナー取材)。
- 10月17日(水) 10月度総務会
- 10月25日(木) 池上理事、小川事務局長、大阪友好団体企画委員会出席。

平成30年11月度報告

- 11月2日(金) 酒井会長、池上理事、小川事務局長、大分出張。
第79回九州山口薬学会開催(11月3日～4日)
- 11月3日(土) 園部理事、静岡出張。
東海ブロック2018開催(11月4日)
- 11月9日(金) 酒井会長、池上理事、小川事務局長、米子出張。
第57回中国四国支部学術大会開催(11月10日～11日)
- 11月14日(水) メールマガジン「薬科機器通信」64号配信
- 11月15日(木) 園部理事、小川事務局長、東海林事務局長、小田原企画・高橋会長、関東ブロック第49回学術大会会場下見(甲府・常磐ホテル)。
- 11月22日(木) 酒井会長、千種副会長、湯山理事、雉鼻理事、小川事務局長、東海林事務局長、神戸出張。
第28回日本医療薬学会年会開催(11月23日～25日)
- 11月28日(水) 園部理事、東海林事務局長、小田原企画訪問(関東ブロック第49回学術大会打合せ)。
- 11月30日(金) 11月度総務会
11月度理事会

編集後記

昨年10月から東海林久也さんが事務局のメンバーに加わりました。一昨年、昨年と2年続けて8回の展示会と2回の研修会開催は、さすがに事務局のパワーの限界を感じさせ、事務局の増強を図ることになったためです。「サービスの充実、メリットを実感していただける事業の実施」をスローガンに進めてきた施策をスローダウンさせないことを第一とし、会員企業、展示会出展企業、来場者、ユーザーへのサービスと広報にさらに力を注ぎます。

東海林さんには前職で培った営業力、行動力とともに、従来の協会メンバーとは異なる視点での発想に期待しています。

本年も昨年と同じく1月から11月の展示会と研修会で忙しく過ごすことになりそうです。

本年もどうぞよろしく願っています。

(小川)

薬科機器通信「やげん」1月号

発行:2019年1月10日

発行者:日本薬科機器協会 酒井 哲嗣

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15(日本薬学会会長井記念館3F)

TEL(03)3407-8831 FAX(03)3407-9557

URL:<http://www.nyk.gr.jp> メール:info@nyk.gr.jp

表紙写真撮影協力:東京医科歯科大学歯学部附属病院 薬剤部、
江東とよす薬局、岡山大学病院 薬剤部

編集/印刷:株式会社レイ・クリエーション

編集協力:上野 敬人



日本薬科機器協会

JAPAN PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY ASSOCIATION

Always With Medication

YUYAMA



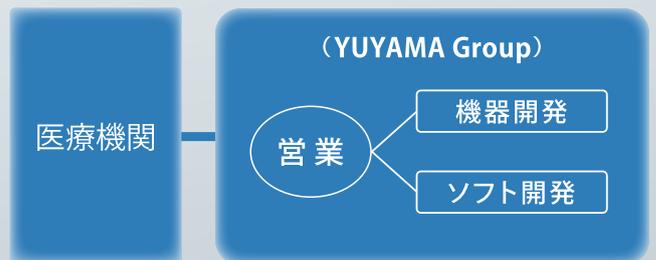
薬物療法プロフェッショナルの
課題を解決する。

Medical Solution Mind

ALL YUYAMAのソリューション力



『日本』から『世界』へ。『世界』から『日本』へ



【自社開発】それぞれがYUYAMAのソリューション力です

ユヤマのソリューション力には裏づけがあります。それは世界の調剤シーンを数々解決してきたその蓄積されたノウハウ。そしてハード・ソフトともに手掛けてきた営業を含めたグループ全体の自社開発力。これから医師を薬物療法プロフェッショナルとして薬学的知見で支える薬剤師の皆さまを、時間創出・インテリジェントワーク支援で支えて参ります。

www.yuyama.co.jp >>>



一包化専用機で調剤業務を効率的にサポート！

全自動錠剤包装機

Eser

ES-144J4

全自動錠剤包装機 Eser144J4 は、毎分 65 包※
を処理する、業界最速の分包スピードを実現。
高速分包で待ち時間を減らし、調剤業務を
効率的にサポートします。

※当社規定の測定方法により算出。分包速度は使用状況および設定などにより変動します。

錠剤専用

錠剤カセッター数：144個

錠剤種：MAX20種/包

カラー印字対応

フリーカセッター対応



こんなお悩みはございませんか？

- 採用薬品を増やしたいけれど、カセッターがいっぱい
- 増やした採用薬品の手撒き調剤で時間が掛かっている
- 大型機を導入したいけれど、設置スペースが無い

オールフリーカセッターの Eser144J4 をオススメします

- 増えた薬品もフリーカセッターでサポート
- スペースは今までと同じ W600×D600mm
- しかも、分包速度は MAX65 包 / 分※ にスピードアップ！

※当社規定の測定方法により算出。分包速度は使用状況および設定などにより変動します

オプション ローコストでカラーラインを実現する自動線引き装置 (12色 / 線引ユニットへの搭載本数：4本)

分包と同時に分包紙にラインを引く
『自動線引き装置』が取り付け可能。
今まで分包終了後に用法を手作業で
色分けしていた業務が省略でき、
調剤業務の効率化が見込めます。



1色単位で交換可能
なのでローコスト



▲ライン見本 / 70mm幅分包紙

株式会社 **タカゾノ**

〈URL〉 <http://www.takazono.co.jp>

営業本部 ☎105-0011 東京都港区芝公園2丁目4番1号 芝パークビルB館14階 ☎03(3578)3700(代)

営業所 / 札幌・釧路・旭川・青森・盛岡・仙台・秋田・郡山・北関東・宇都宮・前橋・さいたま・千葉・東京・多摩・横浜・新潟・金沢・長野・静岡・名古屋・京都・大阪・大阪南・神戸・岡山・広島・山口・高松・松山・北九州・福岡・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

東京本社 ☎105-0011

東京都港区芝公園2丁目4番1号 芝パークビルB館14階

☎03(3578)5700(代)

大阪本社 ☎571-0038

大阪府門真市柳田町4番17号

☎06(6903)2000(代)